

令和2年度 苫小牧市サンガーデン・市民文化公園 管理運営実績シート

内容	計画及び実績等		
事業計画概要	<ul style="list-style-type: none"> ・サンガーデン植物管理・公園管理業務 ・緑化相談業務 ・貸室（展示実習室）業務 ・職員研修等の実施 		
事業計画の内、未実施の事業	なし		
利用実績	実績		目標
	入館者	88,402 人	入館者 150,000 人
	相談者数(面談)	895 人	相談者数(面談) 2,000 人
	相談者数(電話)	(200 人)	相談者数(電話) 200 人
	市民文化公園	65,050 人	市民文化公園 100,000 人
	展示実習室	1,385 人	展示実習室 2,000 人
	合計	155,732 人	合計 254,200 人
利用者満足度	利用者アンケート結果		
	サンガーデン		市民文化公園
	満足 58.6%	やや不満 1.2%	満足 74.2% やや不満 0.5%
やや満足 16.6%	不満 0.5%	やや満足 25.1% 不満 0.2%	
	無回答 23.1%	無回答 0.0%	
事業費(自主事業を除く総額)	収入		
	費目	予算	決算
	指定管理費	45,568,000 円	45,568,000 円
	利用料金収入	200,000 円	204,850 円
	自主事業収入	100,000 円	86,520 円
	その他収入	382,000 円	543,873 円
	〃 (補てん及び補助金)		30,314 円
	合計	46,250,000 円	46,433,557 円
	支出		
	費目	予算	決算
	人件費	24,000,000 円	27,078,872 円
	光熱水費	4,100,000 円	3,778,980 円
	燃料費	3,333,000 円	2,179,149 円
	修繕費	400,000 円	198,113 円
委託費	9,000,000 円	7,278,523 円	
その他物件費	5,417,000 円	4,174,506 円	
合計	46,250,000 円	44,688,143 円	

自主事業内容	実績	計画
	<ul style="list-style-type: none"> ・サクラ開花予想クイズ(4/10~4/19) ・苫小牧フィールドワーク(8/8~8/9) ・木育ワールド(9/12,12/5,3/13) ・自生種の庭づくり(9/27) ・ポインセチア数当てクイズ(11/25~12/24) ・キッチンカーによる食品販売(12月~3月) ・合格祈願絵馬納所設置(1/6~2/28) ・ステージ設置(1/25) ・自動販売機設置2台(通年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・サクラ開花予想クイズ(4月) ・園芸講習(4月~6月) ・ハーブ講習会(5月~11月) ・アートフェスティバル出店(7月) ・木育ワールド(4月~3月) ・ポインセチア数当てクイズ(12月) ・盆栽講習会(4月~6月) ・合格祈願絵馬納所設置(1月~2月) ・自動販売機設置2台
自主事業計画の内、未実施の事業	<ul style="list-style-type: none"> ・園芸講習、ハーブ講習会、アートフェスティバル出店 (新型コロナウイルス感染拡大防止対策として) 	
職員研修等の実施内容	実施	計画
	<ul style="list-style-type: none"> ・職場内研修(9/25)7名 ・安全衛生教育(6/22)2名 ・消防訓練(6/26)7名,(1/29)7名 ・剪定講習会(9/26)1名,(3/25)6名 ・公園管理ミーティング(11/9)8名、(11/12)8名 ・救命講習会(1/26)1名 ・フルハーネス講習会(3/22)1名 ・朝礼(作業安全会議) 	<ul style="list-style-type: none"> ・職場内研修(3回) ・災害時に備えた初期消火及び避難誘導訓練 ・植物管理(園芸)等に関する講習会への参加 ・緑化相談員、植物管理員の意見交換会 ・公園管理月例安全会議 ・朝礼(作業安全会議) ・サンガーデン、図書館、美術博物館定例ミーティング
配置人員	実施	計画
	雇用総数 9人 正規B 9人	雇用総数 9人 正規B 9人
指定管理者独自で行った工夫、取組等	<p>【サンガーデン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内植物の情報の周知を図り、四季を感じることの出来る植物の展示を行うことで、折々の花や実を市民に楽しんでもらっている。 <p>【市民文化公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理業務については、午前中の作業の充実を図り、草刈や除雪、清掃・点検等で利用者に不便をかけることを極力少なくする工夫をした。 ・カラスの巣の除去やスズメバチトラップの設置など、職員の創意工夫により公 	

園利用者の安全の確保と経費削減に努めた。

【共通】

・新型コロナウイルス感染症の影響で休館もあり、予定していた自主事業の一部が中止になったなど、利用者は目標を大幅に下回った。しかし、職員の出勤時間を早めるなど工夫し、始業時の朝礼（作業安全会議）を開催し、作業指示や作業状況の確認、連絡事項伝達等が効率的にできるようになり、安全管理の向上に繋がったとともに、開館前の灌水等の作業や除雪・点検等の時間が充分に取れるようになり、利用者へのサービスや利便性の向上に寄与した。